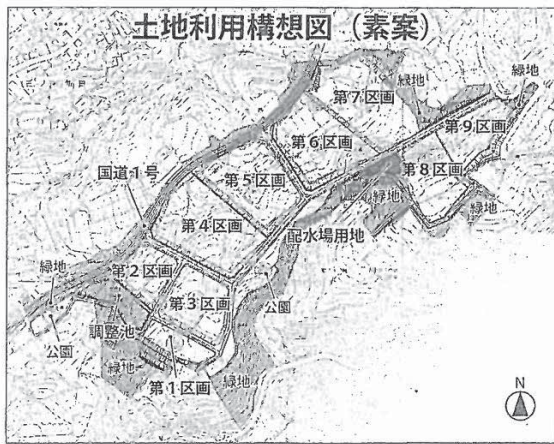


エム・ケー

本年度も地権者交渉

三ツ谷工業団地20ha開発

【三島】三島市三ツ谷地区で三ツ谷工業団地20haの開発を進めるエム・ケー（東京都日野市大坂上1-30-28）は、2014年度も地権者交渉や用地の買い取りなどを行う。三島市も、8月から10月にかけて同地区内の埋蔵文化財調査の試掘などを予定している。また、同社と市は本年度、国や県との協議を進めながら企業誘致に傾注する。



同団地は、内陸フロンティア事業の一つとして、環境配慮型の工業団地を整備するもの。16年度早期

の市街化区域編入を待つ。夏を目前に造成工事に着手、17年秋までに造成を完了させ、18年度には進出企業が操業できる環境を整える。エリア内はほぼ農地と森林となっているが、すでにこの地権者70人と大筋の合意形成が図られている。

20haは国道1号などの既設道路も含む計画面積で、分譲用地としては11万3390平方メートル。この他新設道路用地、緑地、公園（9470平方メートル）、調整池（1万2200平方メートル）などを計画している。分譲地は現段階で9区画を想定しているが、オ

ータイムド方式を採用することから企業側の希望によって区画数は柔軟に変更する方針。

9区画の面積は、第1が4010平方メートル、第2が6470平方メートル、第3が1万0580平方メートル、第4が1万9200平方メートル、第5が1万6800平方メートル、第6が1万6200平方メートル、第7が1万8300平方メートル、第8が1万1610平方メートル、第9が1万0220平方メートルとなっている。

エム・ケーや市では特に誘致条件を設けないが、市としては、三島大吊り橋やフルツパークとも近いことから同エリアにも観光産業に寄与する機能を持たせたい考えで、工場見学などに対応する開かれた工場施設を求めたいとしている。また、地域振興のため箱根西麓野菜を使った食品加工工場などの進出も希望している。現時点で、すでに5社程度の企業が立地申し込みを行っているもよう。

同エリアは、三島市東部の丘陵地にあり、国道1号に接し、1号より東

は箱根・小田原方面、西は富士・静岡方面と1本でアクセスできる。車で、東駿河湾環状道路の三島塚原ICから4分、東名高速沼津ICから約11分、新東名高速長泉沼津ICから約10分の距離で、交通の利便性に優れている。

また、工業用地の下には流量3000トンの地下水が確認されており、工場立地の好条件が整っている。

また、工業用地の下には流量3000トンの地下水が確認されており、工場立地の好条件が整っている。